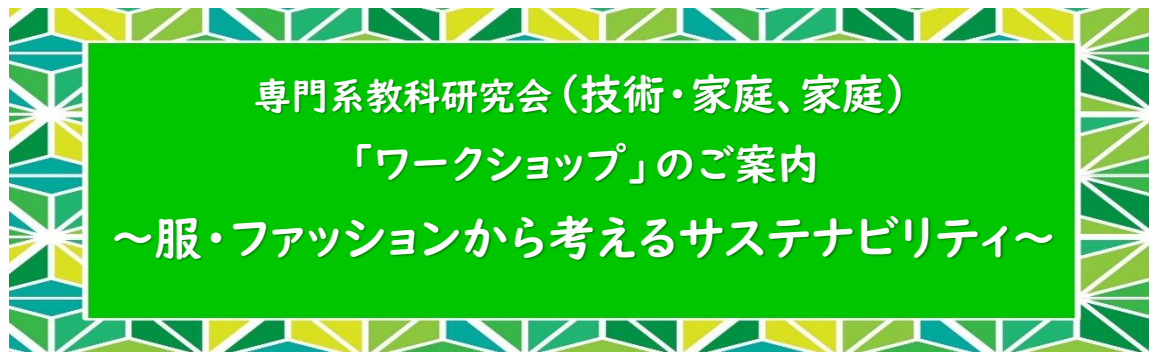


令和5年1月12日

都内私立中学高等学校
校 長
技術・家庭科担当教諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
専門系教科研究会委員長 西村 弘子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



新春の候 先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、SDGs が新学習指導要領に記載され、様々な教科で扱われるようになりました。家庭科では以前から生活と環境との関わりや責任ある消費行動について授業で扱ってきましたが、これまで以上に持続可能な社会に参画することの意義を理解し、主体的に行動することを目指した教育が求められています。

生産や消費にかかわる活動には、環境問題のみならず、労働問題や人権侵害など多くの課題と関連があり、今回のテーマである、服・ファッションについても例外ではありません。今回は、認定 NPO 法人開発教育協会 (DEAR) のご協力のもと、先生方にワークショップ形式で体験していただくことで、衣生活をサステナブルに楽しむ実践力を身につけさせる指導の参考にしていただけることを期待しております。

ご多用の折ではありますが、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和5年2月25日(土) 14:30~16:30 (受付14:00~)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室(千代田区九段北4-2-25)
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 内 容 ワークショップ~服・ファッションから考えるサステナビリティ~
4. 講 師 認定NPO法人 開発教育協会(DEAR) 事業主任 八木 亜紀子 氏

【講師プロフィール】

静岡県出身。大学時代に国際ワークキャンプに参加したことをきっかけに、ボランティアや市民活動の世界へ。国際協力 NGO や中間支援組織を経て、2007年より DEAR の職員となる。広報や教材作成、ワークショップのファシリテーターなどを務めている。2017年度よりアジア太平洋資料センター (PARC) 理事。



5. 定員 30名（申し込み順 ⇒定員になり次第締め切ります）
6. 参加費 無料（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）
7. 申込方法 2月16日（木）までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>






東京私学教育研究所 専門系教科研究会（技術・家庭、家庭）
 担当：松田・山本
 TEL 03-3263-0544

【案内図】



■交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口
-  地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口
-  JR 中央線（各駅停車）市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際にはweb申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。何卒ご了承ください。



ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。
 詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
プロジェクト部会(未来を生きる)「パネルディスカッション・ワークショップ」	～未来を生きる生徒のために 私立学校ができること～	2/17 (金) 18:00～20:30	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
プロジェクト部会(生徒の安心・安全)「研修会」	個別最適化 ～生徒理解に生かす 発達障害の視点～	2/24 (金) 18:00～20:00	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
特別調査研究会「学校づくり研究会〈スタディーツアー〉」	『世界の学校』を知る 私たちの 学校の未来を考える	3/18 (土) 14:30～16:30	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
令和4年度「私学教員のための組織マネジメント研修」	変革の時代に未来の学びをデザインする× 組織マネジメント	3/29 (水)～ 30 (木)	ミナカ小田原